

美濃はつらつ通信

スイレン・熊谷浩徳さん宅 (上城九郎)



世帯数 160世帯
人口 362人
高齢化率 48.6%
(5月末現在)

美濃地区振興センター・美濃公民館

美濃地町イ140-1 ☎29-0031

古文書もとに美濃の歴史ひも解く 6月13日

市文化財課・歴史文化研究センターの中司健一さん講演

美濃地八幡宮の宮司・中島家に伝わる古文書(1790年編纂)を解説した調査報告会が美濃公民館で開催されました。これは歴史講座「美濃地区の歴史を探る」の第1回目で、地区内外から約40人の参加者が解説に熱心に耳を傾けました。

美濃地区はかつて美濃郡の名前の由来となった重要な地域。「石州美濃郡美濃地八幡社記」を解説した中司さんは、神社の創建から衰退、再興の歴史をひも解きながら、一冊の古文書から見えてくる地域の歴史を解説しました。

第2回目は、城九郎地区に残る「権現神社」に関する講座で、7月に予定されています。



神社の石段を上る参加者



前の獅子頭を鑑賞
神社に展示された3百年

安全運転願い“カーブミラー”清掃 交通安全協会美濃支部

地区内にあるカーブミラーの清掃が今年も6月14日に行われました。奉仕作業に参加した会員10人は各班に分かれ、水をかけながらピカピカに清掃。

カーブの見通しが良くなりました。



美濃の急カーブも視界良好



記念写真に収まる参加者

「第2回振興センター運営委員会(自治組織設立準備会)」

自治組織の設立準備や地域づくりについて討議する運営委員会が、活動団体の代表者や各地区自治会長らが出席して開催されました。

討議では、今後の自治組織設立準備会に女性や若い年齢層の参加を呼び掛けることや、積極的にアイデアを出し合うなどが話し合われました。また地元の情報発信でふるさとを離れている出身者などに伝えようと、希望者を募って“美濃はつらつ通信”を送付するなどの事案が申し合わされました。



熱心に討議が重ねられた運営委員会
他に議題として本庁職員との関わり方等を検討

女性たちが食事しながら親睦図る 5月23日

元美濃地区婦人会・元JAしまね女性部美濃支部の会員

年度末に開催された総会で、会員の高齢化などを理由に解散が決定した2団体の会員22人が泥落としの5月23日、益田市西平原町にある旅館で食事をしながら情報交換し、和やかに親睦を図りました。参加者からは「地域の女性が顔を合わす機会になって楽しかった」という声が多く聞かれました。

つわもの 夏草や 兵 どもが夢のあと…

有福氏の栄華語る「熊野神社」

頼朝の命で地頭として城九郎に着任した有福氏は元暦元年(1184)、朝柄山(豊田茂種さん宅後方)に自らの武運長久を祈る熊野神社を創建します。

やがて室町時代の正安3年(1302)、熊野神社を出合の山麓に移し、その跡地に朝柄城を築いたとされます。有福筑後守藤原是長の代になり、文明18年(1486)に熊野神社は新たに本殿と玉殿が造営されます。そして明治40年(1907)美濃地八幡宮に合祀されるまでの約6百年間、城九郎の守護神として地域を見守ってきました。

山中に入ると、有福氏および村民たちの心の拠り所であった熊野神社本殿の石段や石垣が今なお残り、当時の栄華を伝えています。(※5月下旬に、京都市から祖先のルーツを探して美濃公民館に来館者がありました。右下の写真は、その時祖先の氏神だった熊野神社跡地を訪れ参拝したときのもので)



ぶらり
美濃さんぽ
「城九郎編」

大正8年本殿跡地に、神社
氏子によって建立された石
碑。熊野神社の由来などが記
されている



城九郎に赴任した有福右衛門藤原是持が紀伊国(現和歌山県)の熊野
権現を城九郎朝柄山に勧請。その約百年後、出合山中に熊野神社を移し
た。本殿跡地には石垣や石段が今も残る

手作りのピザ窯完成!

有田上の中島均さんが3か月間かけ、移動式のピザ窯をこのたび完成させました。

耐火性のレンガとコンクリートで作られた窯は中が温まると、1枚につき3分で焼き上がるそうです。中島さんは今後、地区で行われる各種イベントなどで活用する予定とのこと。



完成した移動式ピザ窯

美濃の風景をDVDに収録

河川・道路編を中尾敏雄さん編集

ふるさとの“今”を記録しておきたいと、本郷々下の中尾敏雄さんが地区内の河川・道路を詳しく写真に収め、DVDにまとめました。

この中には橋や川、道路の風景が細かく撮影されています。中尾さんは「風景が変化した場合の参考になればと春と秋に撮影しました」と話しています。(希望者は美濃公民館まで)



美濃の里「あっちこっち」のDVD

早寝、早起き、朝ごはんの大切さ知ってますか?

美濃地区健康を守る会食部会推進部



忙しい朝、食事を抜いたりすることありませんか。朝ごはんを食べずに学校や職場に行くと脳の活動エネルギーが不足状態になり、イライラしたり、集中力や記憶力が低下するといわれています。特に成長期の子どもは運動や学習能力に影響します。最近学校給食も見直され、コメ食に重きを置く傾向にあります。ごはん(粒食)を噛むことにより、あごの運動が脳に伝わり、脳の動きを活性化させ、ストレス解消に役立ちます。毎日元気に過ごすために朝食は欠かさず食べましょう。“健康づくりは良い習慣作りから”

お知らせ(魅力化応援隊員・真庭)

6月25日発行(7月号)の益田市広報に、イの一番で美濃地区の紹介記事が掲載されます。ぜひご覧ください。

7月の診療予定

火曜日	木曜日
	2日 (村野医院)
7日 (神崎内科)	9日 (林医院)
	16日 (中島クリニック)
21日 (神崎内科)	23日 (澄川クリニック)
	30日 (澄川クリニック)

診療時間 13:30~